

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

都道府県名	徳島県
市区町村名	美馬市
自治体区分	

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
美馬市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	学校支援ボランティアの固定化、担い手不足が課題となっており、授業補助や読み聞かせ、環境整備等、一部に負担が集中している現状がある。	コーディネーターやボランティアネットワークを活用し地域人材の掘り起こしを行うとともに、ボランティア募集を市の広報誌等で行い、学校支援ボランティアの確保と育成に努める。また、コーディネーター等の人材確保・育成を図るため研修会を実施する。	学校、家庭、地域の組織的、継続的な連携・協働体制を構築し、一部に集中する負担軽減を図るとともに、適切な役割分担のもと、子どもたちを育むための学校支援活動を推進する。	学校支援ボランティアの登録者数	287	人	300	410	5 地域人材の掘り起こしを行うと共に、人材育成を図る研修会を実施した。
	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	学校以外での学習できる環境の確保、教材の用意が十分でない生徒に対する学習支援	教員OBを講師とし、平日や休日の学習支援を30日設け、学習の機会を作る。(未来塾)	休日等の学習により、学校での授業の理解度を深める。	参加生徒数	40	人	45	44	2 学校以外での学習の機会を多くの生徒に提供するため、周知の徹底や生徒の意向を踏まえることで、需要に応じた活動につなげていく。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。